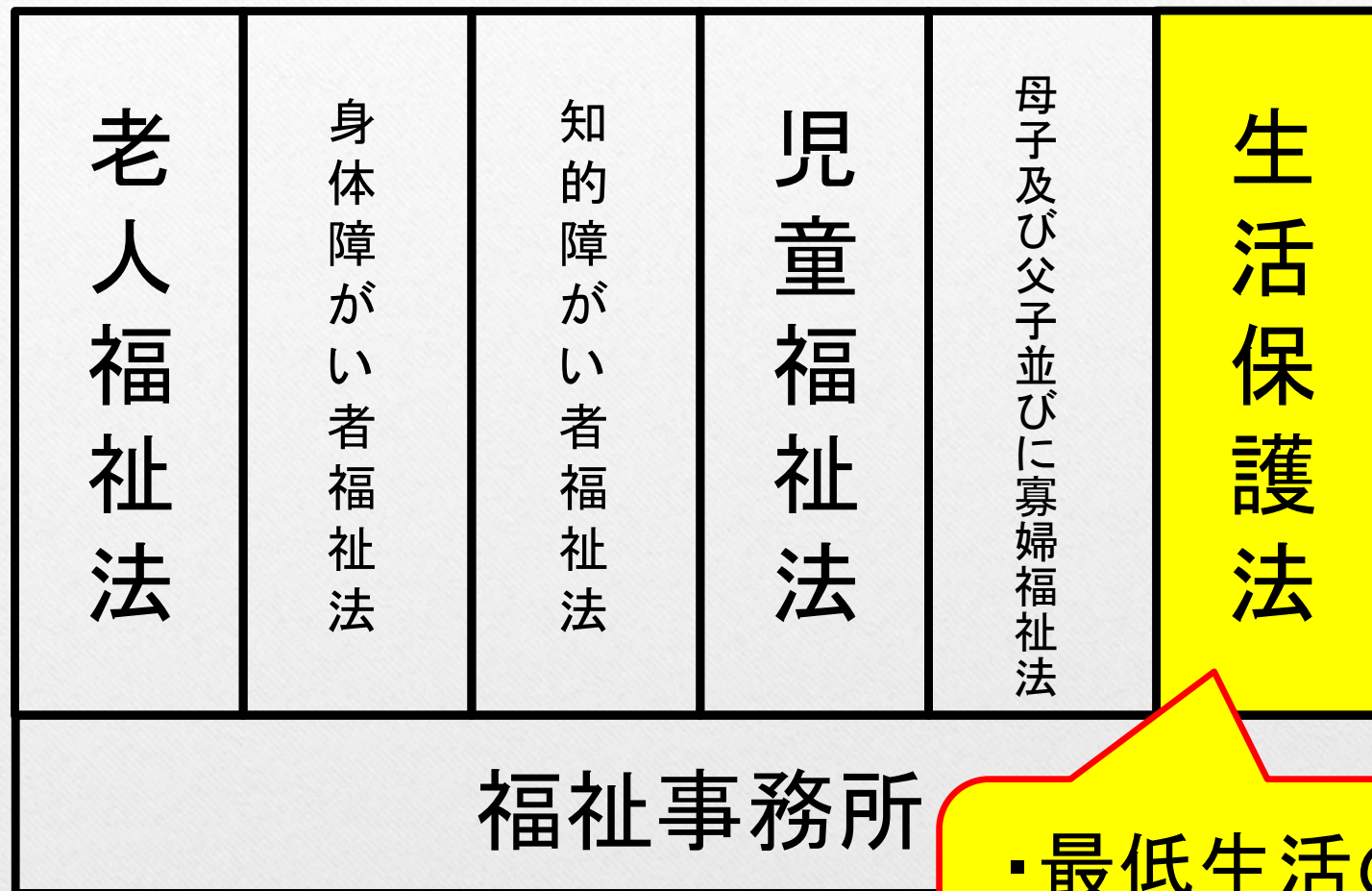


福祉事務所 (生活保護)

本人の幸せを想う気持ちはみんな一緒

基本機能

1 制度上の位置づけ



- ・最低生活の保障
- ・自立の助長

基本機能

2 規定する支援対象者

資産と収入が最低生活費を下回る者

- ・日本国民
- ・外国籍の者

生活保護法を準用

役割

最低生活の保障

- 生活扶助 ○介護扶助
- 教育扶助 ○出産扶助
- 住宅扶助 ○生業扶助
- 医療扶助 ○葬祭扶助

自立の助長

- 経済的自立
- 日常生活の自立
- 社会生活の自立

権限

- ・資産調査
- ・親族の扶養調査
- ・保護に必要な
立入調査
- ・指導指示
- ・家庭訪問

特徴

- 世帯を単位としたケースワーク(相談援助)
- 金銭による給付(一部現物給付)
- 家庭訪問等を通じて、信頼関係の形成や情報を集約しやすい
- 「最低限度」を基準に考えている

多職種と協働するためのワンポイント

- 生活上の課題に経済的な問題が関わっていることを踏まえて、相談を受けると関わりやすい